

クローバーだより

令和5年度 第3号(R6.1月発行)
高齢者なんでも相談室
流山市中部地域包括支援センター

高齢者なんでも相談室 地域包括支援センターって？

- ・介護保険サービスを利用するにはどうしたらよいの？
 - ・家族が認知症になり、1人暮らしで心配。
 - ・介護の悩みや不安を共有できる人がいない。等々、様々な相談ができる窓口です。
- 訪問相談・来所相談行っています。まずは電話でご連絡ください。**



活動報告

【2023年度 中部コミュニティ会議のテーマ】

「住み続けられるまち流山、 地域で助け合えるコミュニティを考える」開催しました

【コミュニティ会議の3つの目的】

- ① ネットワーク構築 ② 地域の課題発見 ③ 地域づくりと資源開発

■ 今回、地域の高齢化・世帯構成・介護予防の最新情報などを皆さんと共有させていただきました。

■ **地域（自治会、地区社協・民生委員の方々）、「市民団体」（社協、NPOの方々）「行政」（高齢者支援課、社会福祉課、クリーンセンター）**より発言いただき、相互に活動について知り合う機会となりました。

■ 地域課題検討では「こんなサービスあったらいいな」をテーマにこれからの地域について語り合い、顔の見えるネットワークの構築が前進しました。

2023.6.21

西初石・八木北地区

40名の参加がありました。



もしもの災害に備えた地域づくり。つながりが大切と再確認。通いの場、買い物、交通などの様々な面で担い手が不足。コロナで中断されていた活動が少しずつ再開しています。

2023.9.26

おおたかの森・大畔の森地区

30名の参加がありました。



つどいの場をどう作っていくか。コロナが5類に移行し活動が少しずつ再開。マンションや転入の多い地域は世代間交流が課題。お祭りの企画など工夫を凝らして開催しています。

中部地域包括支援センターのあいことば

「元気で 生き生き 安心 流山」

1. 中部地域にお住いの高齢者の方とそのご家族の方の身近な相談窓口を目指しています。
2. 地域の民生委員や自治会の皆様、医療・福祉・行政機関などと協働し「地域ぐるみの支え合い」を目指してネットワークづくりを行っています。



お知らせ

えがおの談話室

毎月第4金曜日 13:30~

場所：若葉台3-131

包括スタッフがふれあいの家「えがお」におじゃまして体操や介護の相談を行っています ※ご連絡下さい。

中部地域認知症の方の家族の会 「クローバーの会」

偶数月に初石公民館で開催しています
お話しに来てみませんか
次回：R6年 2月14日（水）

10:00~11:30

※要申し込み

「まちかど教室」

健康づくりや介護保険制度など地域住民の方へ向けた、簡単な講座を開催しています。

ご相談ください

「認知症サポーター養成講座」

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域でできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成し、やさしい地域づくりに取り組んでいます

講座開催などご相談ください

高齢者なんでも相談室（地域包括支援センター）とは、
高齢者の総合相談窓口として、市内5か所に設置されています。
保健師（又は看護師）、主任ケアマネジャー、社会福祉士がおり、
医療や福祉・介護等の相談に対応しています。

高齢者なんでも相談室・流山市中部地域包括支援センター

〒270-0174 流山市下花輪 409-6（東葛病院付属診療所内1階）

電話：04-7150-2953 ファックス：04-7158-8419